



第44期（平成19年3月期） 中間決算説明資料

平成18年12月
株式会社 ヤマックス

JASDAQ



当社の経営方針

➤ 経営理念

人と環境の最適な調和を提唱し、豊かな社会の発展に貢献します。

➤ 経営ビジョン

快適な生活空間を提供するため、高度な技術力で未来へ限りなく挑戦します。

英知を結集し、時代のニーズに「ぴったり」合う、より優れた商品とサービスを提案します。

人を育て、人がいきいきと働ける人間尊重の企業をめざします。

➤ 経営方針

- 一、商品の開発を通して社会に貢献する経営
- 一、社内標準化及び品質管理を推進する経営
- 一、あらゆる時代に対応する経営
- 一、高能力、高収益、高所得を追及する経営
- 一、人材開発を基本とする経営

当社グループの事業紹介

- **土木用セメント製品事業**
土木用コンクリート製品（道路用製品、下水道用製品、景観用製品等）の製造・販売、付随する商品・資材の販売及び施工を行っております。
- **建築用セメント製品事業**
建築用コンクリート製品（PCカーテンウォール、住宅用PC板等）の製造・販売、付随する商品・資材の販売及び施工を行っております。
- **不動産関連事業**
木造住宅・マンション・店舗等の施工販売、不動産の販売及び宅地の開発を行っております。
- **サービス事業**
保険代理店業、化粧品の販売等を行っております。

中期経営計画の骨子

- ▶ 当社グループは、急激な回復が見込めないと予想される経営環境に対し、業績の安定化及び中長期的な成長に向けて、平成18年度より新たな3ヶ年間の中期経営計画を策定しております。

(当計画の重点方針)

基幹事業である土木用・建築用セメント製品事業を中心に、営業力の再構築による収益基盤の強化に努めるとともに、内部経営体制の充実および組織力の強化を図り、徹底した利益重視型経営への抜本的事業改革を行うものであります。

平成19年3月期
中間決算概要



平成19年 3 月期中間 営業の概況

当中間期におきましては、新たな中期経営計画に基づき、市場動向を踏まえた営業アプローチの見直しや独自性を重視した提案型営業の拡大に努め、製造部門並びに管理部門においては徹底した利益重視体質への転換を行うなど、全社一丸となって収益の向上を図ってまいりました。

この結果、連結売上高は56億 6 千 1 百万円（前年同期と比べ2億 4 千 4 百万円の増加）、連結経常損益は1億 5 千 5 百万円（前年同期と比べ1億 8 千 3 百万円の改善）の損失、連結当期純損益は1億 8 千 5 百万円（前年同期と比べ7千 3 百万円の改善）の損失となりました。

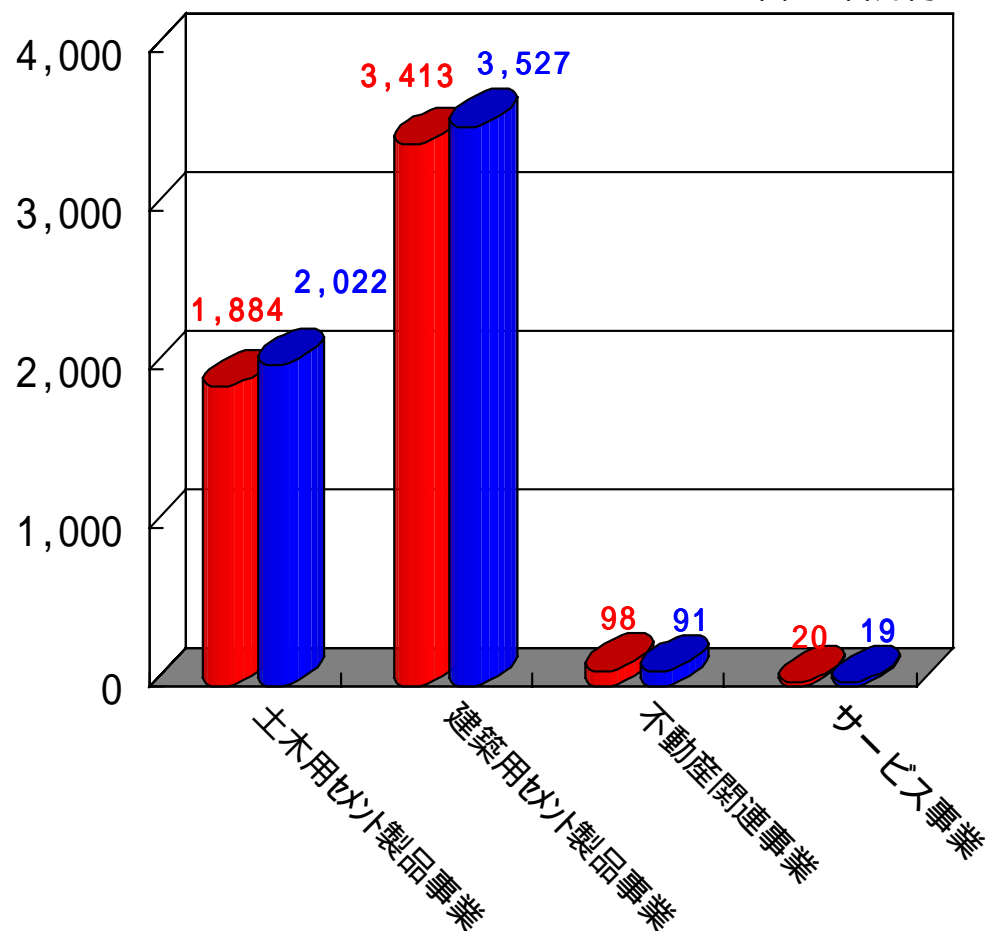
平成19年 3 月期中間 連結損益計算書

	平成18年 3 月期中間	平成19年 3 月期中間	増 減
売 上 高	5,416	5,661	244
営 業 利 益	209	24	185
経 常 利 益	339	155	183
当 期 純 利 益	258	185	73

平成19年3月期中間

セグメント別売上高

単位：百万円



■ 平成18年3月期中間

■ 平成19年3月期中間

平成17年3月期中間～平成19年3月期中間

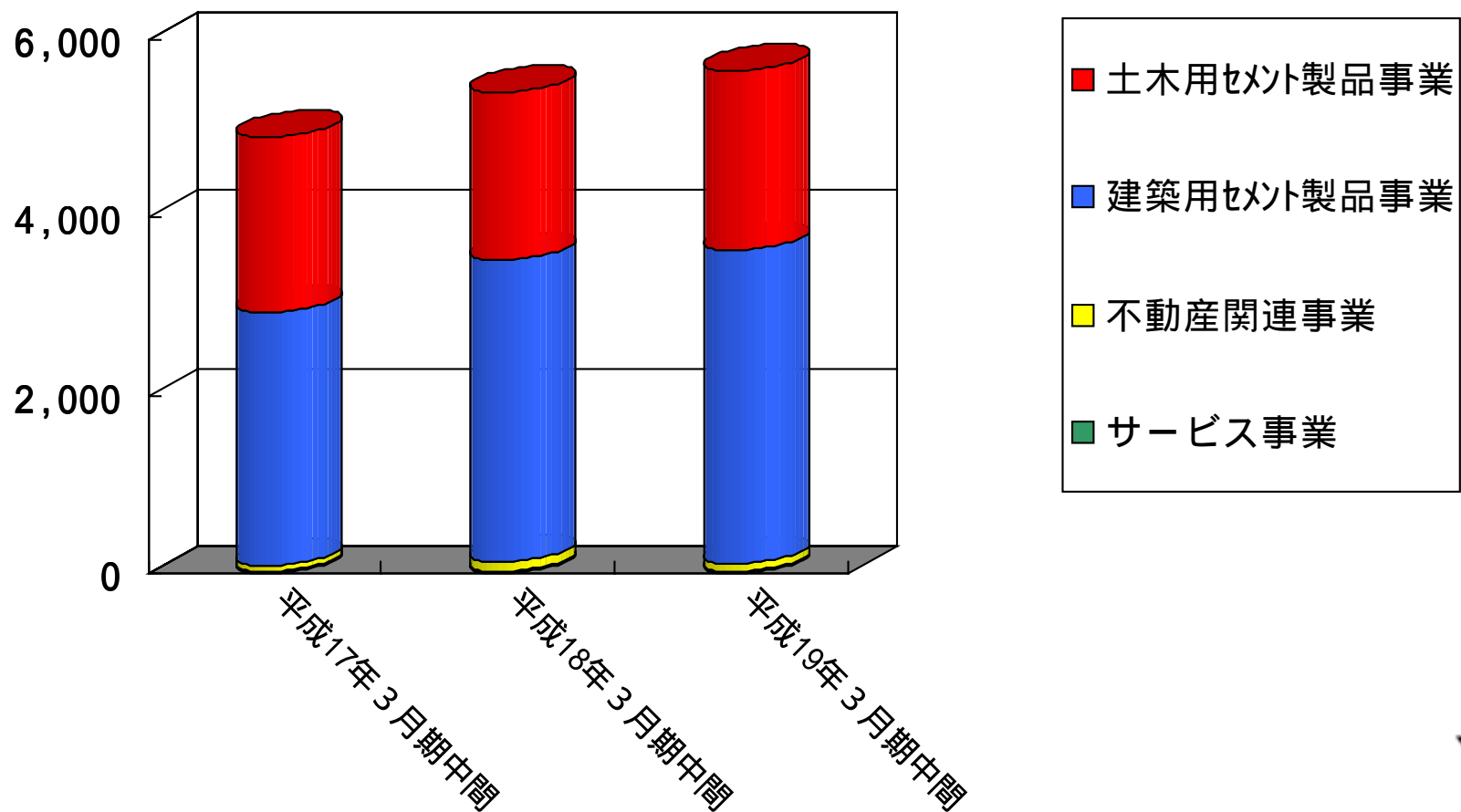
売上高の推移（セグメント別）

（単位：百万円）

	平成17年3月期中間	平成18年3月期中間	平成19年3月期中間
土木用セメント製品事業	1,966	1,884	2,022
建築用セメント製品事業	2,860	3,413	3,527
不動産関連事業	62	98	91
サービス事業	20	20	19
合計	4,909	5,416	5,661

平成17年3月期中間～平成19年3月期中間 売上高の推移（グラフ）

単位：百万円



平成19年 3 月期中間 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	平成18年 3 月期中間	平成19年 3 月期中間	増 減
流 動 資 産	5,249	5,392	143
固 定 資 産	7,456	7,142	314
資 産 合 計	12,705	12,534	170
流 動 負 債	9,665	9,910	245
固 定 負 債	2,133	1,800	333
負 債 合 計	11,798	11,710	88
純 資 産 合 計 ()	906	824	82

平成18年 3 月期中間は資本合計を表示しております。

平成19年 3 月期中間

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	平成18年 3 月期中間	平成19年 3 月期中間	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	702	135	566
投資活動によるキャッシュ・フロー	579	48	628
財務活動によるキャッシュ・フロー	341	355	14
現金および現金同等物の増減額	218	171	46
現金および現金同等物期首残高	196	205	8
現金および現金同等物期末残高	414	376	37

平成19年3月期
通期予想



平成19年 3 月期 連結損益計算書

(単位：百万円)

	平成18年 3 月期実績	平成19年 3 月期予想
売上高	12,633	14,400
経常利益	239	190
当期純利益	155	240

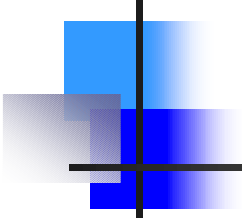
参 考 资 料



単独業績推移および予想

(単位：百万円)

	平成18年3月期中間	平成19年3月期中間	増 減	平成19年3月期予想
売 上 高	4,186	4,532	345	11,600
営 業 利 益	101	31	70	-
経 常 利 益	193	145	48	190
中間(当期)純利益	230	173	56	150



本資料に記載されている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて行っておりますので、今後の様々な要因の変化により、実際の業績とは異なる可能性があります。

本資料に関する
お問い合わせ

株式会社ヤマックス 管理本部 総務課

T E L : 096-381-6411

F A X : 096-383-1654

<http://www.yamax.co.jp/>

